



なかしん

景況レポート



2021年 冬
中兵庫信用金庫

No.148

経営企画部

第 148 回 なかしん中小企業景気動向調査

(2021 年 12 月)

当金庫では、四半期ごとに景気の状態を知る一助として、お取引先のご協力により景気動向調査を実施しております。以下は、2021 年 12 月を調査時点とする 2021 年度第 3 四半期(2021 年 10 月～12 月)実績(12 月は予想)、及び 2021 年度第 4 四半期(2022 年 1 月～3 月)見通しについての調査結果です。

経営者の方々をはじめ、皆さまのご参考になれば幸いです。

調査時点	2021 年 12 月
調査対象	中兵庫信用金庫お取引先 [別表 1]
調査方法	聞き取り法
依頼先数	430 先
有効回答数	426 先 (回答率 99.0%)
その他	この調査における景気判断の基準として、ディフュージョン・インデックス(Diffusion Index、略して DI、拡散指数という)による方法を採用しています。 これは、生産・販売・在庫・収益等について前期に比較して、(A)増加(あるいは「上昇」)(B)変わらず、(C)減少(あるいは「下降」)のいずれかに回答していただき、この(A)(B)(C)の回答割合(%)のうち(A)から(C)を差し引いた値(DI)を時系列的に観察することによって景況をみる方法です。

[別表 1] 業種別構成

業種	依頼数	回答数
製造業	108	107
卸売業	37	37
小売業	106	105
サービス業	69	69
建設業	77	77
不動産業	33	31
合計	430	426

[調査地域]

丹波市・丹波篠山市・三田市
西脇市・多可郡・加東市
三木市・小野市
神戸市・西宮市北部
福知山市

連絡先 〒669-1321 三田市けやき台 1-4-3 ☎ 079-569-7153

中兵庫信用金庫 経営企画部 広報課

景気の状態について

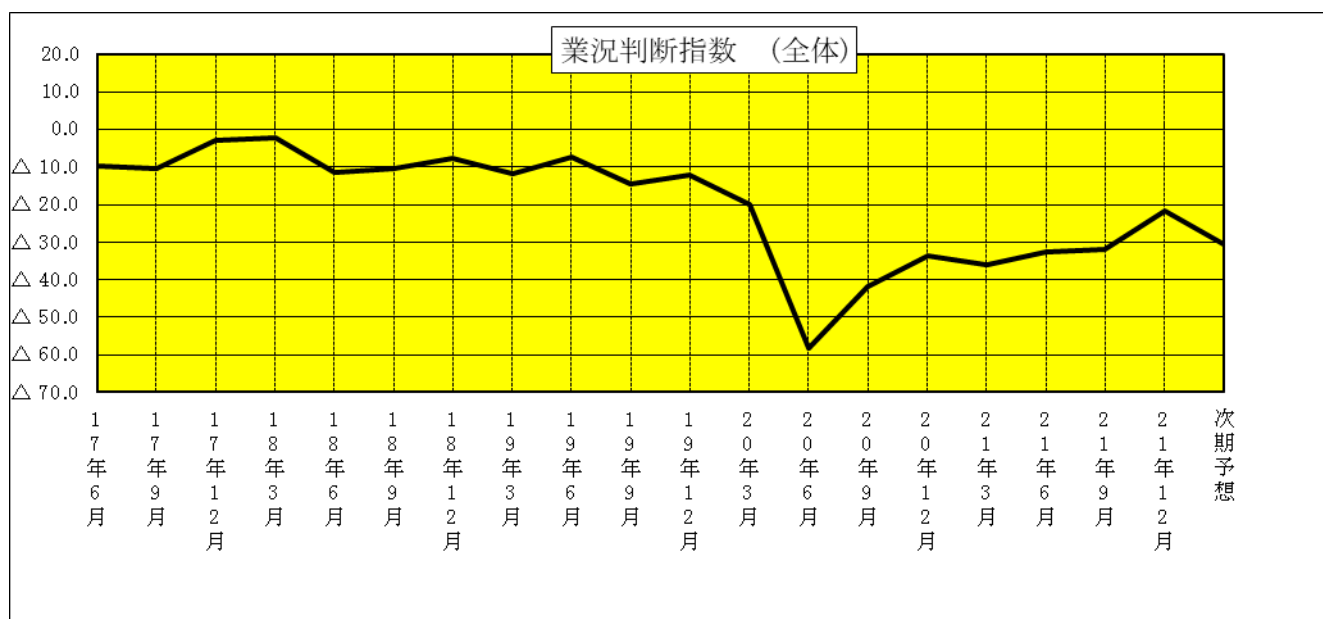
1. 総合的景況判断

業況の推移

調査時点	変動	良い A	普通 B	悪い C	D I (A-C)
2020年	10～12月	9.7	46.8	43.5	△ 33.8
2021年	1～3月	6.8	50.3	42.9	△ 36.1
2021年	4～6月	8.1	51.3	40.6	△ 32.5
2021年	7～9月	5.7	56.8	37.5	△ 31.8
2021年	10～12月	11.1	56.0	32.9	△ 21.8
見通し	1～3月	6.9	55.7	37.4	△ 30.5

業種別業況(2021年10月～12月)

業種	変動	良い A	普通 B	悪い C	D I (A-C)	次回予想	
						前回調査比	D I 今回調査比
製造業		14.2	50.9	34.9	△ 20.7	12.0	△ 29.5 △ 8.8
非製造業		10.1	57.7	32.2	△ 22.1	9.5	△ 30.8 △ 8.7
(卸売業)		10.8	46.0	43.2	△ 32.4	△ 8.1	△ 43.2 △ 10.8
(小売業)		8.6	50.4	41.0	△ 32.4	8.6	△ 39.4 △ 7.0
(サービス業)		8.8	54.4	36.8	△ 28.0	4.8	△ 30.8 △ 2.8
(建設業)		9.2	73.7	17.1	△ 7.9	18.1	△ 21.3 △ 13.4
(不動産業)		19.4	64.5	16.1	3.3	22.7	△ 9.6 △ 12.9
全体		11.1	56.0	32.9	△ 21.8	10.0	△ 30.5 △ 8.7



○今 期

今期（2021年10月～12月期）の景況をみると、業況D Iは前回調査比で10.0ポイント増加の△21.8と改善した。改善した要因として、新型コロナウイルス新規感染者の減少により、経済活動が徐々に回復してきたことが要因の一つと推測される。

業種別でみると、製造業で12.0ポイント、小売業で8.6ポイント、サービス業で4.8ポイント、建設業で18.1ポイント、不動産業で22.7ポイント増加し、卸売業で8.1ポイント減少した。

○次期予想

次期予想について、業況D Iは今回調査比で8.7ポイント減少の△30.5と悪化する見通しである。悪化する見通しの要因として、新たな変異株の流行により経済活動が再び停滞する懸念が生じてきたことが要因の一つと推測される。

業種別でみると、製造業で8.8ポイント、卸売業で10.8ポイント、小売業で7.0ポイント、サービス業で2.8ポイント、建設業で13.4ポイント、不動産業で12.9ポイント減少する見通しである。

業種別業況判断

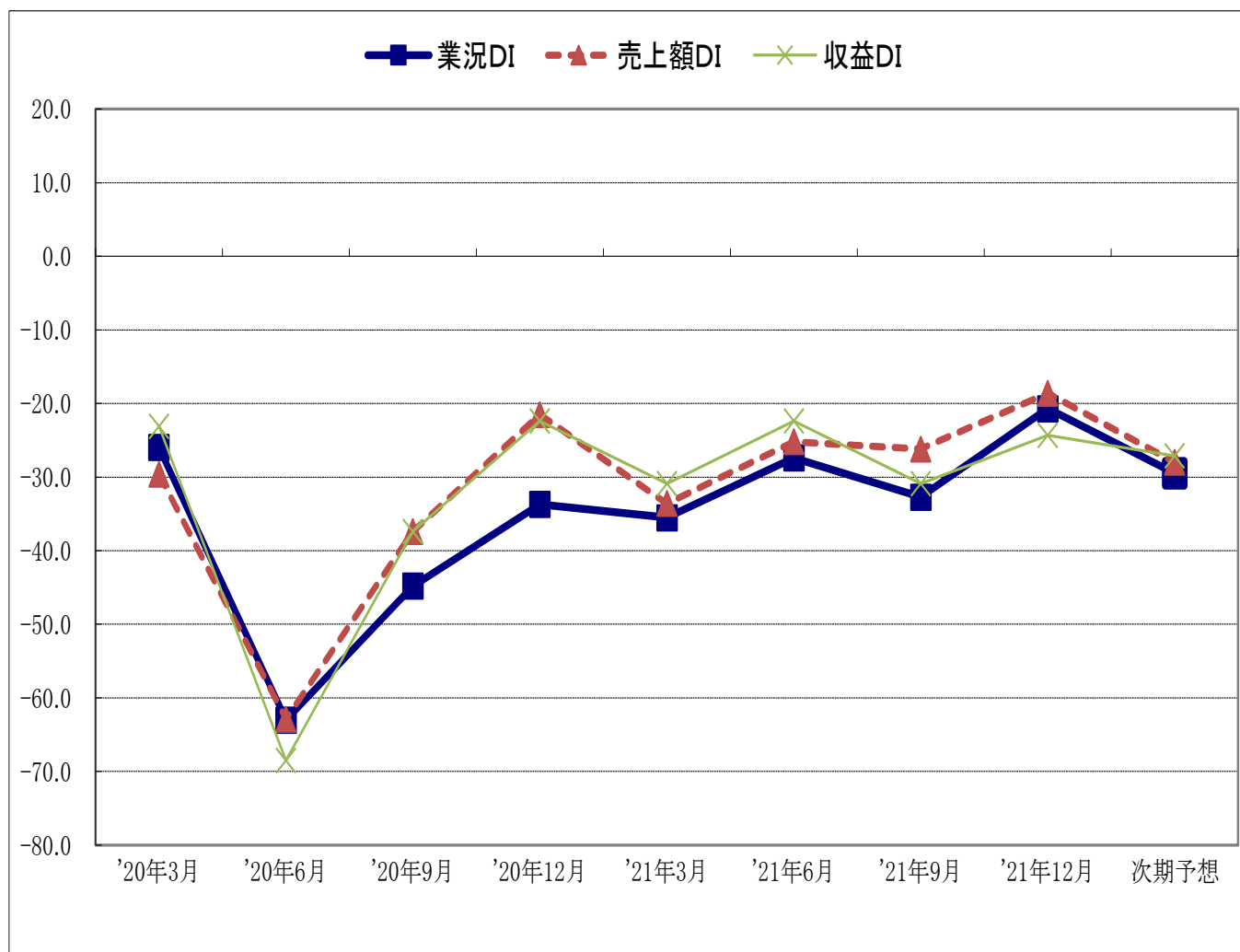
① 製造業

業況D Iは前回調査より 12.0 ㊦増加の△20.7、売上額D Iは 7.6 ㊦増加の△18.6、収益D Iは 6.6 ㊦増加の△24.3 と全てにおいて改善した。

次期予想では、業況D Iは 8.8 ㊦減少の△29.5、売上額D Iは 9.4 ㊦減少の△28.0、収益D Iは 2.8 ㊦減少の△27.1 と全てにおいて悪化する見通しである。

主要DIの推移

年月	'20年3月	'20年6月	'20年9月	'20年12月	'21年3月	'21年6月	'21年9月	'21年12月	前回調査比	次期予想	今回調査比
	業況DI	△ 26.0	△ 63.0	△ 44.8	△ 33.7	△ 35.5	△ 27.4	△ 32.7			
売上額DI	△ 29.6	△ 62.9	△ 37.4	△ 21.5	△ 33.6	△ 25.2	△ 26.2	△ 18.6	7.6	△ 28.0	△ 9.4
収益DI	△ 23.1	△ 68.5	△ 37.4	△ 22.4	△ 30.9	△ 22.4	△ 30.9	△ 24.3	6.6	△ 27.1	△ 2.8



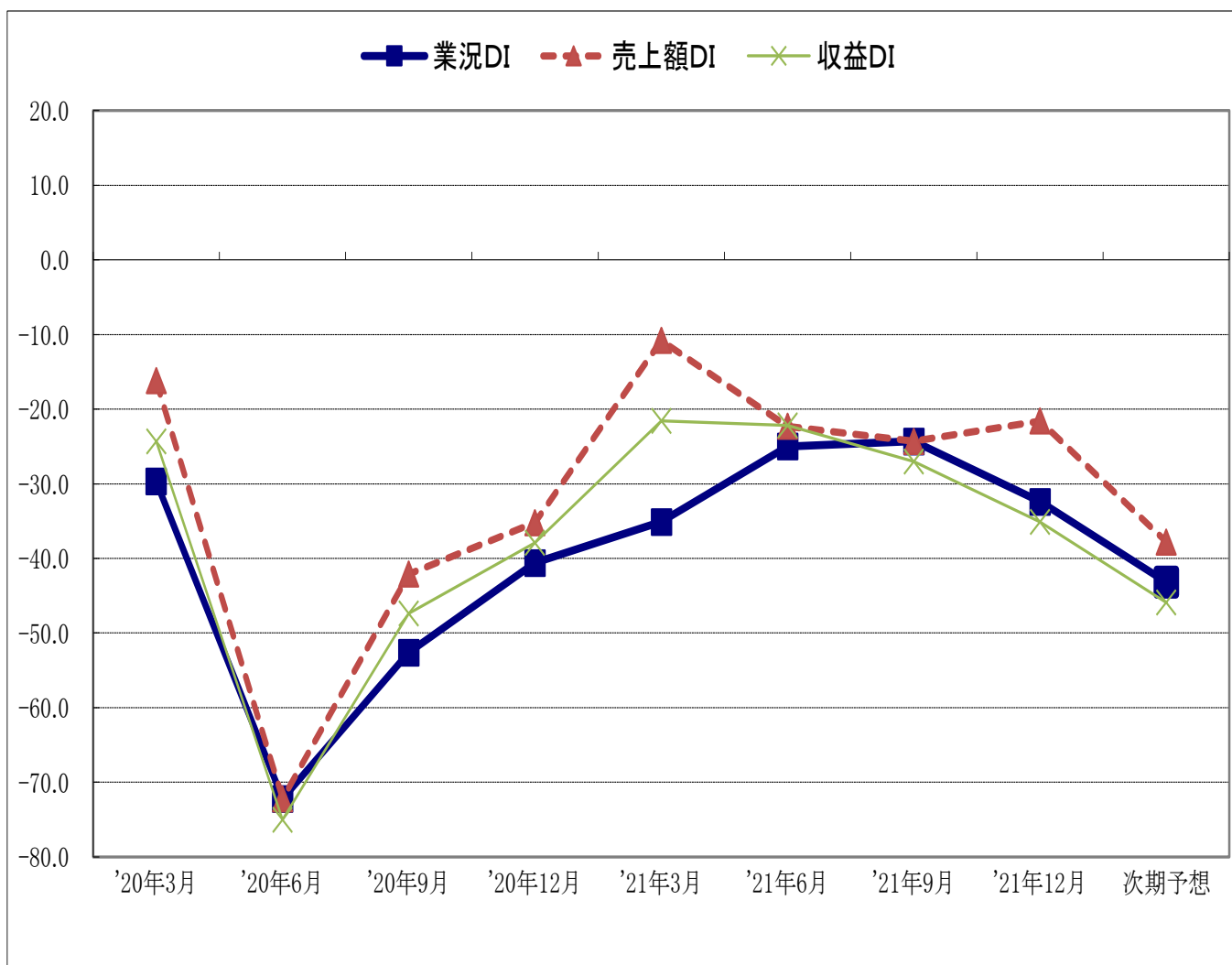
② 卸売業

業況DIは前回調査より8.1ポイント減少の△32.4と悪化、売上額DIは2.7ポイント増加の△21.6と改善、収益DIは8.1ポイント減少の△35.1と悪化した。

次期予想では、業況DIは10.8ポイント減少の△43.2、売上額DIは16.2ポイント減少の△37.8、収益DIは10.8ポイント減少の△45.9と全てにおいて悪化する見通しである。

主要DIの推移

年月	'20年3月	'20年6月	'20年9月	'20年12月	'21年3月	'21年6月	'21年9月	'21年12月	前回調査比	次期予想	今回調査比
	業況DI	△ 29.7	△ 72.2	△ 52.6	△ 40.6	△ 35.1	△ 25.0	△ 24.3			
売上額DI	△ 16.2	△ 72.2	△ 42.1	△ 35.2	△ 10.8	△ 22.3	△ 24.3	△ 21.6	2.7	△ 37.8	△ 16.2
収益DI	△ 24.3	△ 75.0	△ 47.4	△ 37.9	△ 21.6	△ 22.2	△ 27.0	△ 35.1	△ 8.1	△ 45.9	△ 10.8



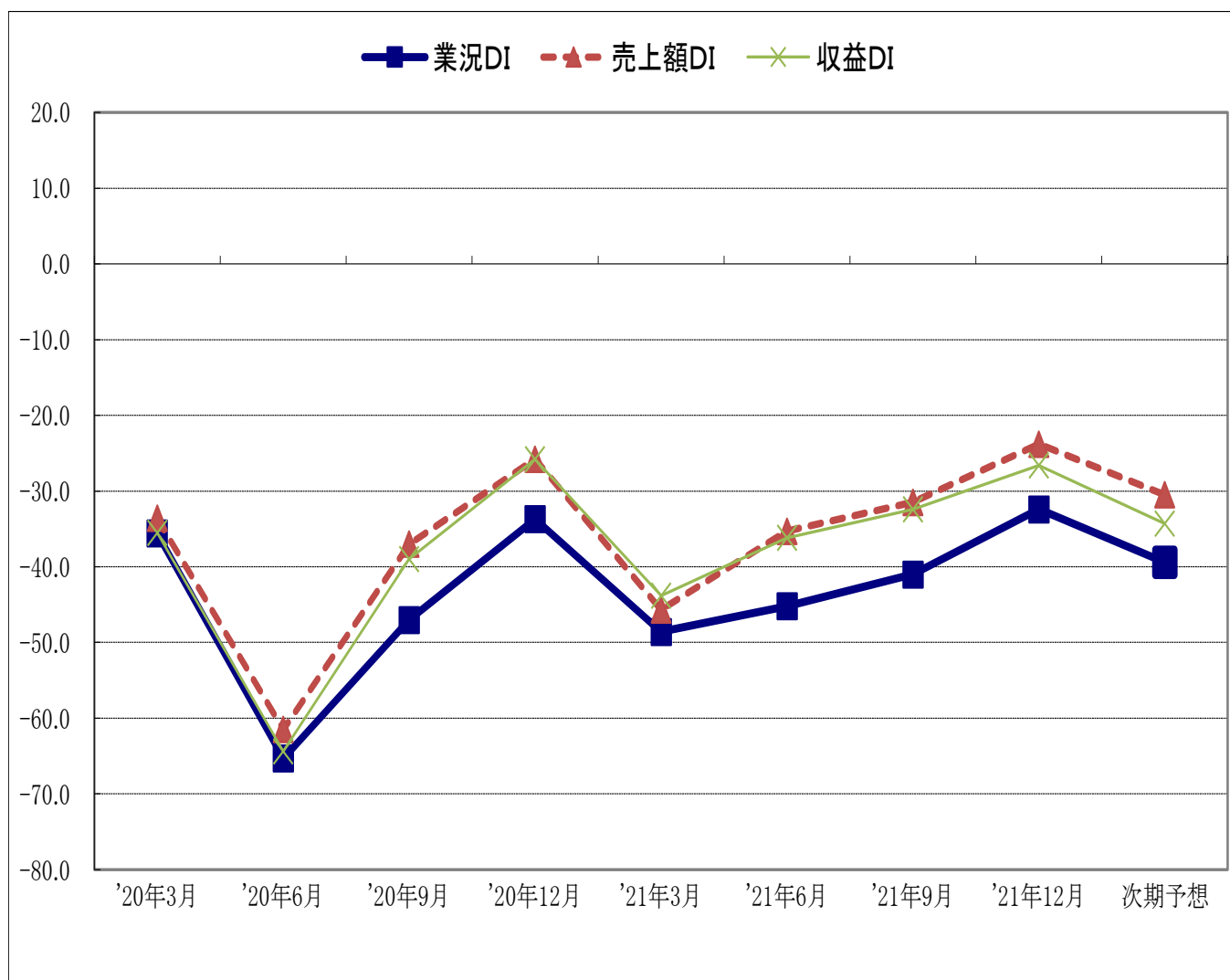
③ 小売業

業況DIは前回調査より 8.6 ㊦増加の△32.4、売上額DIは 7.7 ㊦増加の△23.8、収益DIは 5.8 ㊦増加の△26.6 と全てにおいて改善した。

次期予想では、業況DIは 7.0 ㊦減少の△39.4、売上額DIは 6.7 ㊦減少の△30.5、収益DIは 7.7 ㊦減少の△34.3 と全てにおいて悪化する見通しである。

主要DIの推移

年月	'20年3月	'20年6月	'20年9月	'20年12月	'21年3月	'21年6月	'21年9月	'21年12月	次期予想		
									前回調査比	今回調査比	
業況DI	△ 35.6	△ 65.3	△ 47.0	△ 33.7	△ 48.6	△ 45.2	△ 41.0	△ 32.4	8.6	△ 39.4	△ 7.0
売上額DI	△ 33.6	△ 61.5	△ 37.0	△ 25.8	△ 45.7	△ 35.3	△ 31.5	△ 23.8	7.7	△ 30.5	△ 6.7
収益DI	△ 35.5	△ 64.4	△ 39.0	△ 25.8	△ 43.8	△ 36.2	△ 32.4	△ 26.6	5.8	△ 34.3	△ 7.7



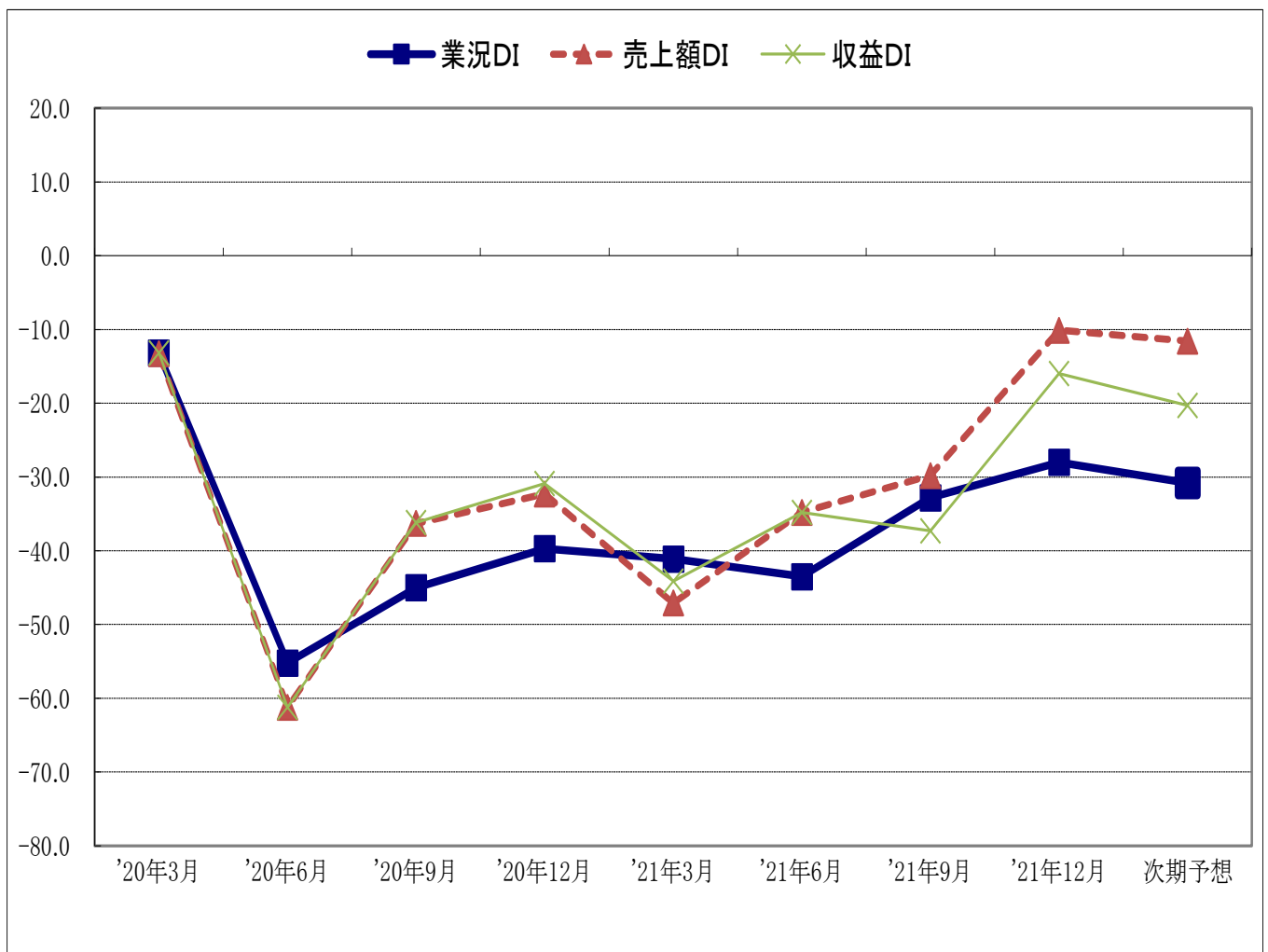
④ サービス業

業況D Iは前回調査より4.8 ㊦増加の△28.0、売上額D Iは19.7 ㊦増加の△10.1、収益D Iは21.3 ㊦増加の△16.0と全てにおいて改善した。

次期予想では、業況D Iは2.8 ㊦減少の△30.8、売上額D Iは1.5 ㊦減少の△11.6、収益D Iは4.3 ㊦減少の△20.3と全てにおいて悪化する見通しである。

主要DIの推移

年月	'20年3月	'20年6月	'20年9月	'20年12月	'21年3月	'21年6月	'21年9月	'21年12月	前回調査比	次期予想	今回調査比
	業況DI	△ 13.2	△ 55.2	△ 45.0	△ 39.7	△ 41.1	△ 43.5	△ 32.8	△ 28.0	4.8	△ 30.8
売上額DI	△ 13.3	△ 61.2	△ 36.3	△ 32.3	△ 47.1	△ 34.8	△ 29.8	△ 10.1	19.7	△ 11.6	△ 1.5
収益DI	△ 13.2	△ 61.2	△ 36.2	△ 30.9	△ 44.1	△ 34.8	△ 37.3	△ 16.0	21.3	△ 20.3	△ 4.3



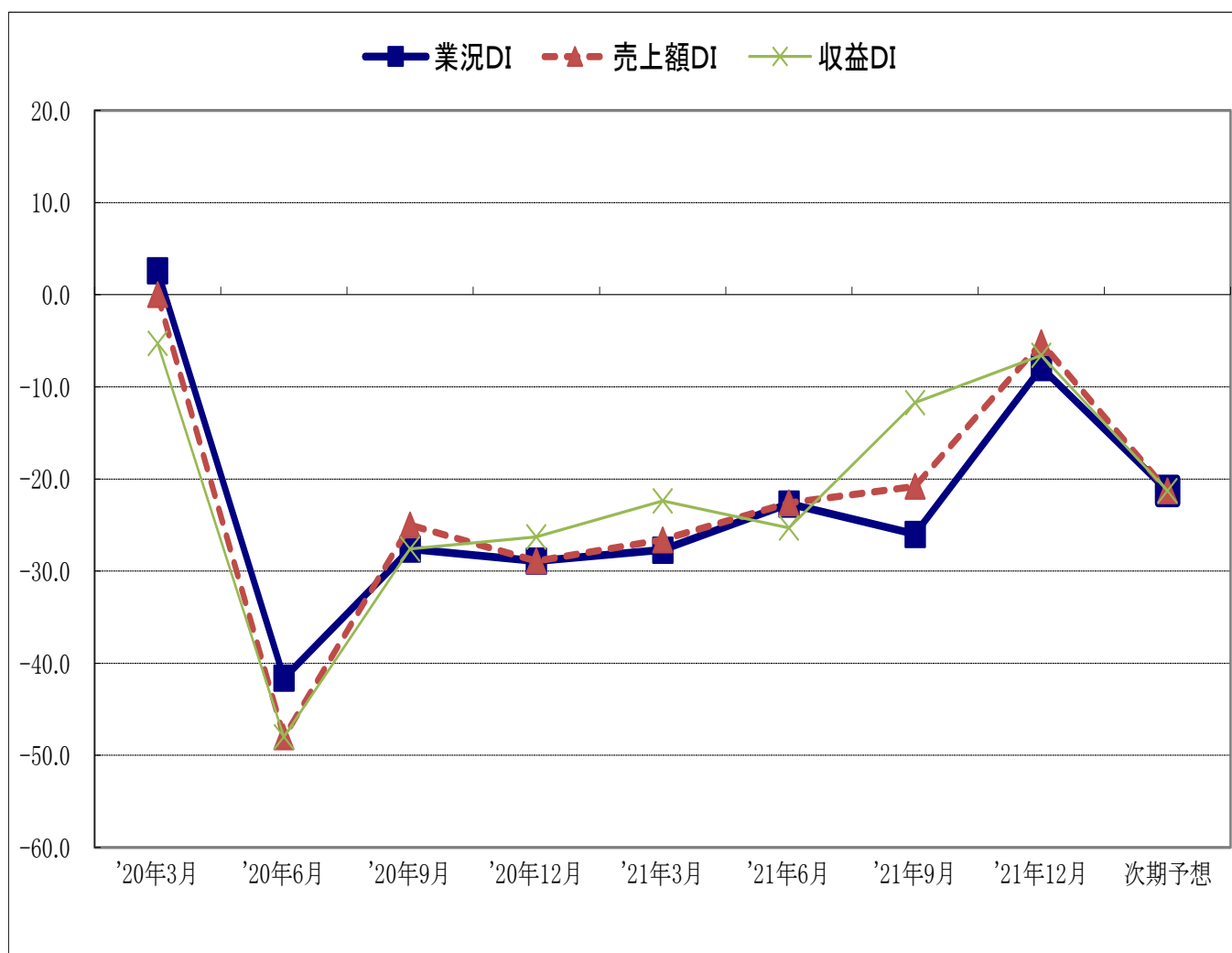
⑤ 建設業

業況DIは前回調査より18.1ポイント増加の△7.9、売上額DIは15.6ポイント増加の△5.2、収益DIは5.1ポイント増加の△6.6と全てにおいて改善した。

次期予想では、業況DIは13.4ポイント減少の△21.3、売上額DIは16.1ポイント減少の△21.3、収益DIは14.7ポイント減少の△21.3と全てにおいて悪化する見通しである。

主要DIの推移

年月	'20年3月	'20年6月	'20年9月	'20年12月	'21年3月	'21年6月	'21年9月	'21年12月	前回調査比	次期予想	今回調査比
	業況DI	2.6	△41.6	△27.6	△28.9	△27.7	△22.7	△26.0			
売上額DI	0.0	△48.0	△25.0	△28.9	△26.6	△22.6	△20.8	△5.2	15.6	△21.3	△16.1
収益DI	△5.3	△48.0	△27.6	△26.3	△22.4	△25.3	△11.7	△6.6	5.1	△21.3	△14.7



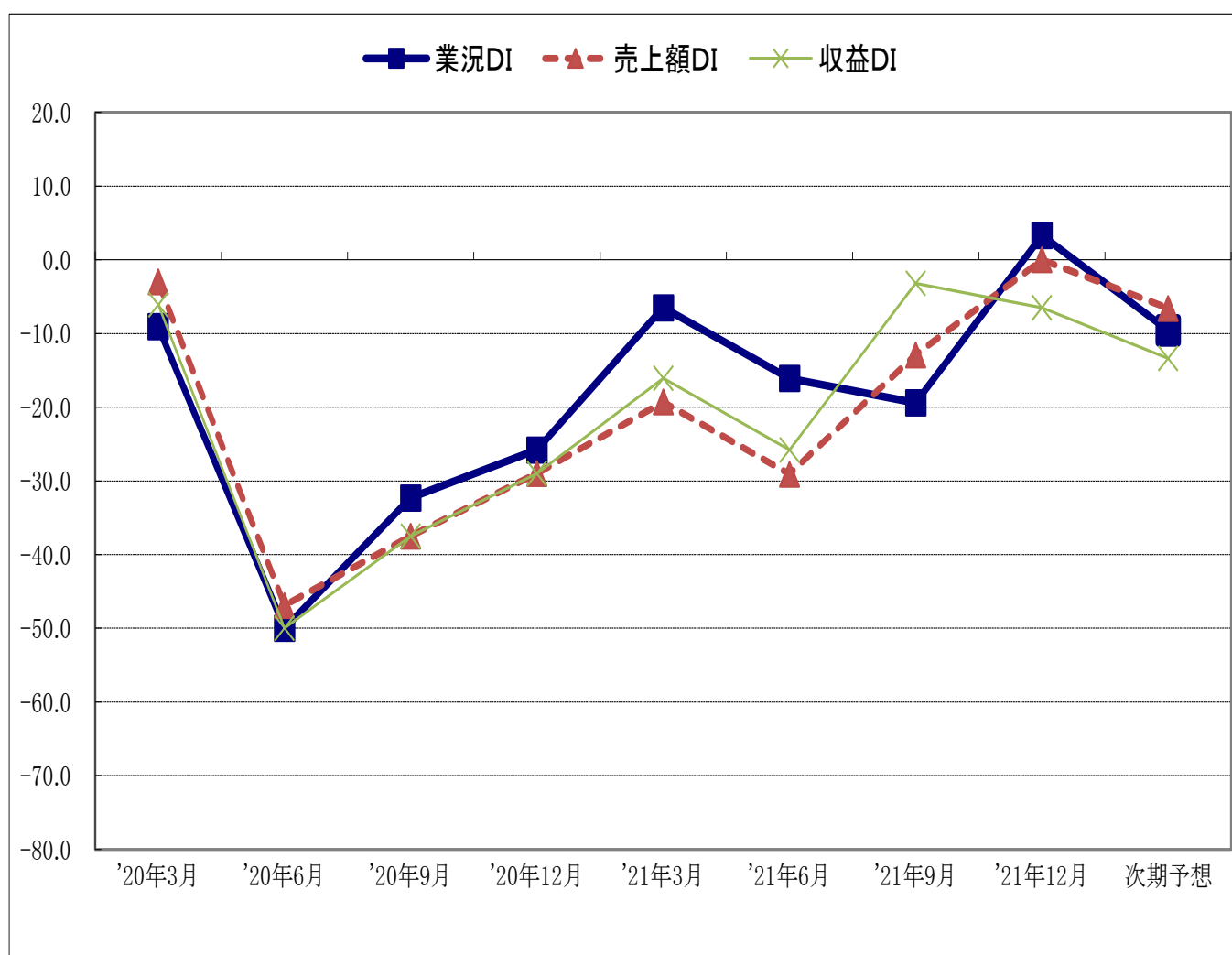
⑥ 不動産業

業況DIは前回調査より22.7ポイント増加の3.3、売上額DIは12.9ポイント増加の0.0と改善し、収益DIは3.3ポイント減少の△6.5と悪化した。

次期予想では、業況DIは12.9ポイント減少の△9.6、売上額DIは6.6ポイント減少の△6.6、収益DIは6.9ポイント減少の△13.4と全てにおいて悪化する見通しである。

主要DIの推移

年月	'20年3月	'20年6月	'20年9月	'20年12月	'21年3月	'21年6月	'21年9月	'21年12月	次期予想		
								前回調査比	今回調査比		
業況DI	△ 9.1	△ 50.0	△ 32.3	△ 25.8	△ 6.5	△ 16.1	△ 19.4	3.3	22.7	△ 9.6	△ 12.9
売上額DI	△ 3.0	△ 46.9	△ 37.5	△ 29.0	△ 19.3	△ 29.1	△ 12.9	0.0	12.9	△ 6.6	△ 6.6
収益DI	△ 6.1	△ 50.0	△ 37.5	△ 29.0	△ 16.1	△ 25.8	△ 3.2	△ 6.5	△ 3.3	△ 13.4	△ 6.9



2. 売上状況

売上状況は、前回調査に比べ、「増加した」とする企業が7.3 ㊦増加し、「減少した」とする企業が3.6 ㊦減少したことから、D Iは10.9 ㊦増加の△15.0と改善した。

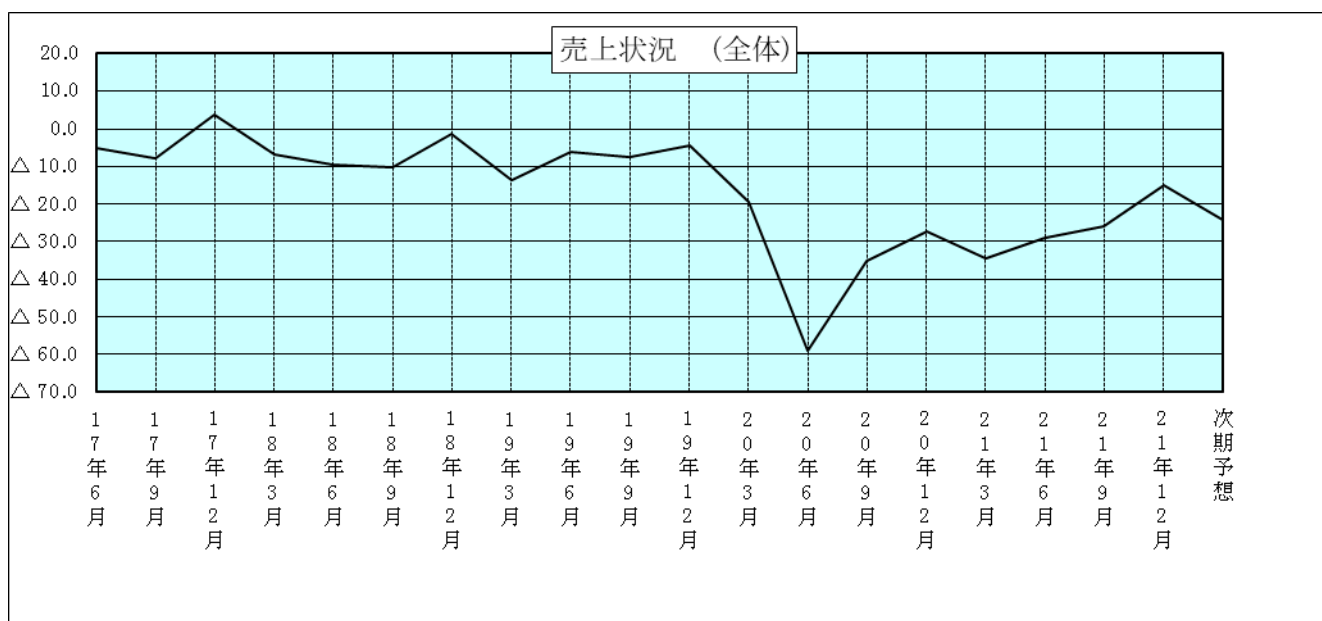
次回予想D Iは9.1 ㊦減少の△24.1と悪化する見通しである。

売上状況の推移

調査時点	変動	増加 A	変わらず B	減少 C	D I (A-C)
2020年	10～12月	13.0	46.7	40.3	△ 27.3
2021年	1～3月	10.6	44.2	45.2	△ 34.6
2021年	4～6月	8.5	54.1	37.4	△ 28.9
2021年	7～9月	8.5	57.1	34.4	△ 25.9
2021年	10～12月	15.8	53.4	30.8	△ 15.0
	前回調査比	7.3	△ 3.7	△ 3.6	10.9
見通し	1～3月	9.0	57.9	33.1	△ 24.1
	今回調査比	△ 6.8	4.5	2.3	△ 9.1

業種別売上状況(2021年10月～12月)

業種	変動	増加 A	変わらず B	減少 C	D I (A-C)	前回調査 D I	次回予想 D I
製造業		15.0	51.4	33.6	△ 18.6	△ 26.2	△ 28.0
卸売業		16.2	46.0	37.8	△ 21.6	△ 24.3	△ 37.8
小売業		13.3	49.6	37.1	△ 23.8	△ 31.5	△ 30.5
サービス業		20.3	49.3	30.4	△ 10.1	△ 29.8	△ 11.6
建設業		13.2	68.4	18.4	△ 5.2	△ 20.8	△ 21.3
不動産業		22.6	54.8	22.6	0.0	△ 12.9	△ 6.6
全体		15.8	53.4	30.8	△ 15.0	△ 25.9	△ 24.1



3. 収益状況

収益状況は、前回調査に比べ、「増加した」とする企業が 3.3 ㊦増加し、「減少した」とする企業は 3.1 ㊦減少したことから、D I は 6.4 ㊦増加の△20.0 と改善した。

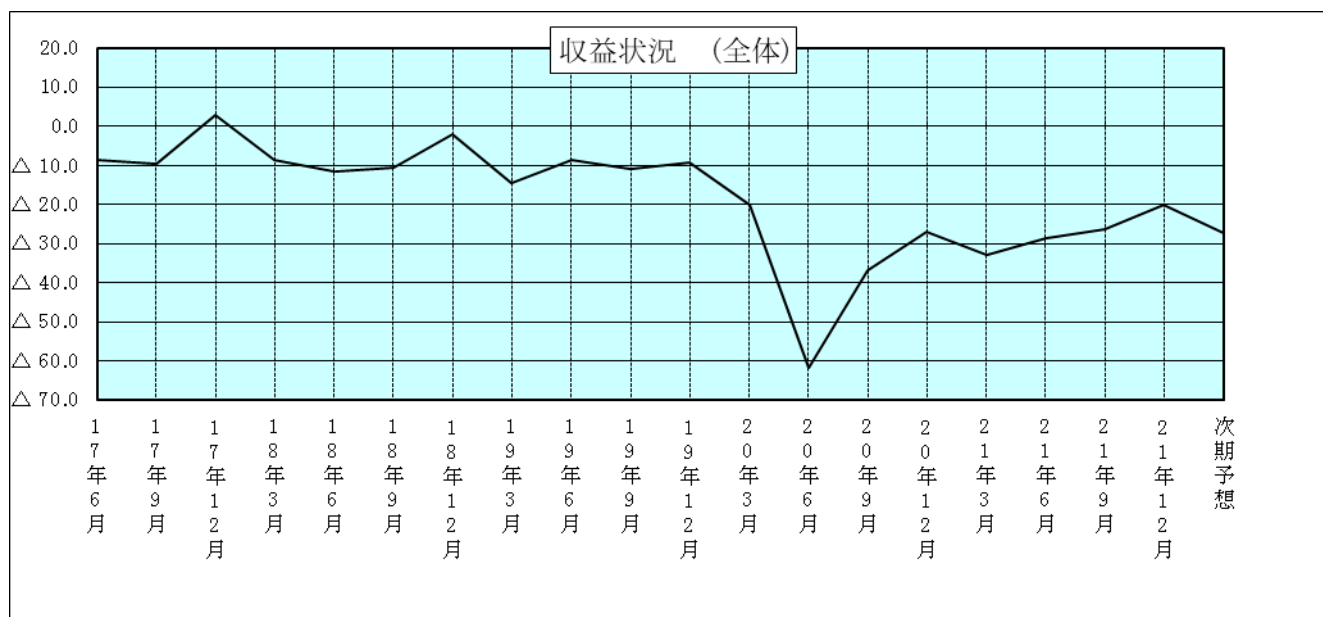
次回予想D I は 7.4 ㊦減少の△27.4 と悪化する見通しである。

収益状況の推移

調査時点	変動	増加 A	変わらず B	減少 C	D I (A-C)
2020年	10~12月	12.3	48.3	39.4	△ 27.1
2021年	1~3月	9.7	47.8	42.5	△ 32.8
2021年	4~6月	7.8	55.8	36.4	△ 28.6
2021年	7~9月	8.5	56.6	34.9	△ 26.4
2021年	10~12月	11.8	56.4	31.8	△ 20.0
	前回調査比	3.3	△ 0.2	△ 3.1	6.4
見通し	1~3月	7.6	57.4	35.0	△ 27.4
	今回調査比	△ 4.2	1.0	3.2	△ 7.4

業種別収益状況(2021年10月~12月)

業種	変動	増加 A	変わらず B	減少 C	D I (A-C)	前回調査 D I	次回予想 D I
製造業		11.2	53.3	35.5	△ 24.3	△ 30.9	△ 27.1
卸売業		8.1	48.7	43.2	△ 35.1	△ 27.0	△ 45.9
小売業		10.5	52.4	37.1	△ 26.6	△ 32.4	△ 34.3
サービス業		15.9	52.2	31.9	△ 16.0	△ 37.3	△ 20.3
建設業		10.5	72.4	17.1	△ 6.6	△ 11.7	△ 21.3
不動産業		16.1	61.3	22.6	△ 6.5	△ 3.2	△ 13.4
全体		11.8	56.4	31.8	△ 20.0	△ 26.4	△ 27.4



4. 在庫・販売価格・資金繰り状況

○在庫

在庫状況は、前回調査に比べ、「過剰」とする企業が1.4 ㊦減少し、「不足」とする企業3.9 ㊦増加したことから、D Iは5.3 ㊦減少の△3.6 となった。

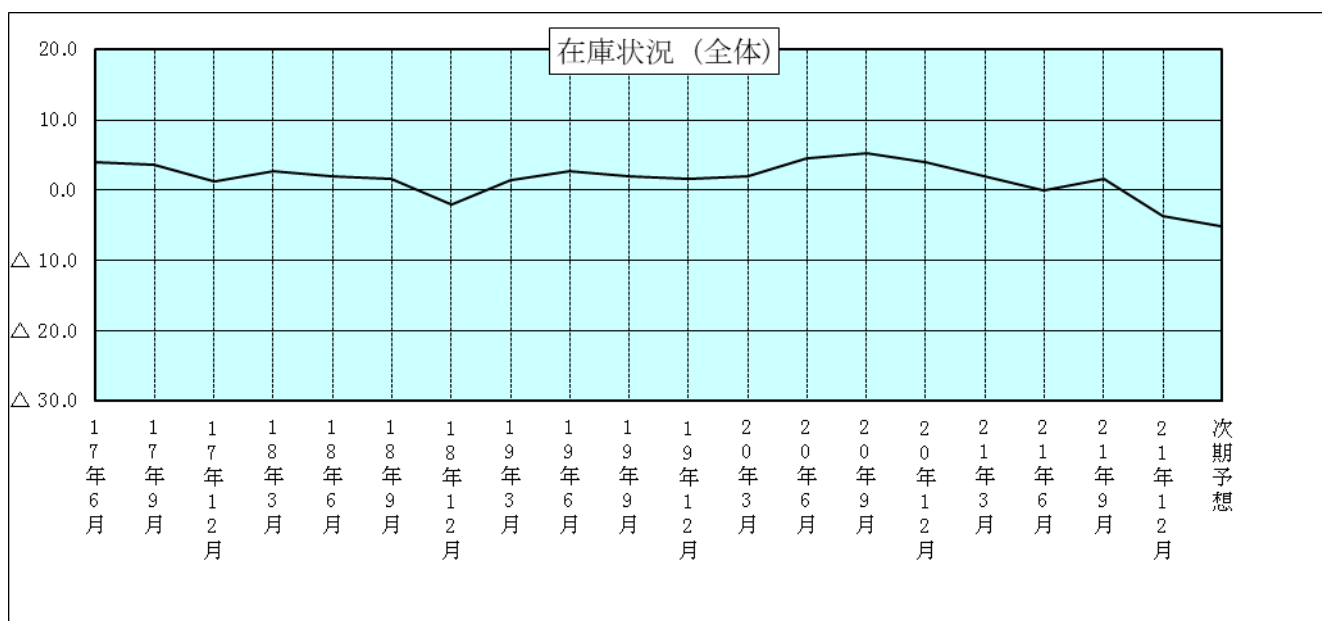
次回予想D Iは、1.5 ㊦減少の△5.1 となる見通しである。

在庫状況の推移

調査時点	変動	過剰 A	適正 B	不足 C	D I (A-C)
2020年	10~12月	9.6	84.8	5.6	4.0
2021年	1~3月	7.9	86.2	5.9	2.0
2021年	4~6月	7.7	84.6	7.7	0.0
2021年	7~9月	7.6	86.5	5.9	1.7
2021年	10~12月	6.2	84.0	9.8	△ 3.6
	前回調査比	△ 1.4	△ 2.5	3.9	△ 5.3
見通し	1~3月	5.4	84.1	10.5	△ 5.1
	今回調査比	△ 0.8	0.1	0.7	△ 1.5

業種別在庫状況(2021年10月~12月)

業種	変動	過剰 A	適正 B	不足 C	D I (A-C)	前回調査 D I	次回予想 D I
製造業		8.4	80.4	11.2	△ 2.8	△ 1.9	△ 2.8
卸売業		10.8	81.1	8.1	2.7	8.1	0.0
小売業		6.7	86.6	6.7	0.0	10.5	△ 4.7
建設業		2.6	88.2	9.2	△ 6.6	△ 5.2	△ 8.0
不動産業		0.0	80.6	19.4	△ 19.4	△ 6.5	△ 13.3
全体		6.2	84.0	9.8	△ 3.6	1.7	△ 5.1



○販売価格

販売価格は、前回調査に比べ、「上昇した」とする企業が3.2ポイント増加したことから、「下降した」とする企業が0.4ポイント増加したものの、D Iは2.8ポイント増加の4.2と改善した。

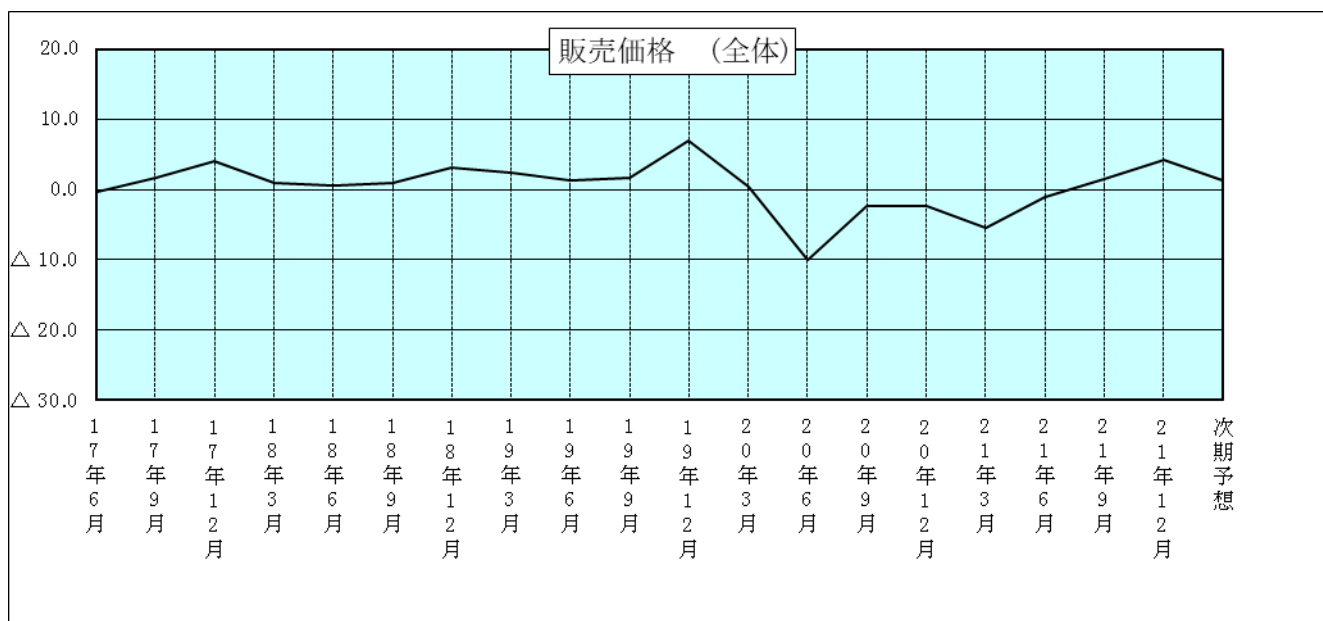
次回予想D Iは、3.0ポイント減少の1.2と悪化する見通しである。

販売価格の推移

調査時点	変動	上昇 A	変わらず B	下降 C	D I (A-C)
2020年	10～12月	5.0	87.7	7.3	△ 2.3
2021年	1～3月	3.3	88.0	8.7	△ 5.4
2021年	4～6月	6.6	85.8	7.6	△ 1.0
2021年	7～9月	7.6	86.2	6.2	1.4
2021年	10～12月	10.8	82.6	6.6	4.2
	前回調査比	3.2	△ 3.6	0.4	2.8
見通し	1～3月	10.0	81.2	8.8	1.2
	今回調査比	△ 0.8	△ 1.4	2.2	△ 3.0

業種別販売価格状況(2021年10月～12月)

業種	変動	上昇 A	変わらず B	下降 C	D I (A-C)	前回調査 D I	次回予想 D I
製造業		14.2	83.9	1.9	12.3	7.5	6.6
卸売業		8.1	73.0	18.9	△ 10.8	△ 2.7	△ 5.4
小売業		14.3	79.0	6.7	7.6	1.9	3.8
サービス業		8.7	87.0	4.3	4.4	3.0	1.5
建設業		7.9	84.2	7.9	0.0	△ 6.5	△ 5.3
不動産業		3.2	87.1	9.7	△ 6.5	0.0	△ 3.4
全体		10.8	82.6	6.6	4.2	1.4	1.2



○資金繰り状況

資金繰り状況は、前回調査に比べ、「楽」とした企業が2.4ポイント増加したことから、「苦しい」とした企業が1.6ポイント増加したものの、D Iは0.8ポイント増加の△14.8と改善した。

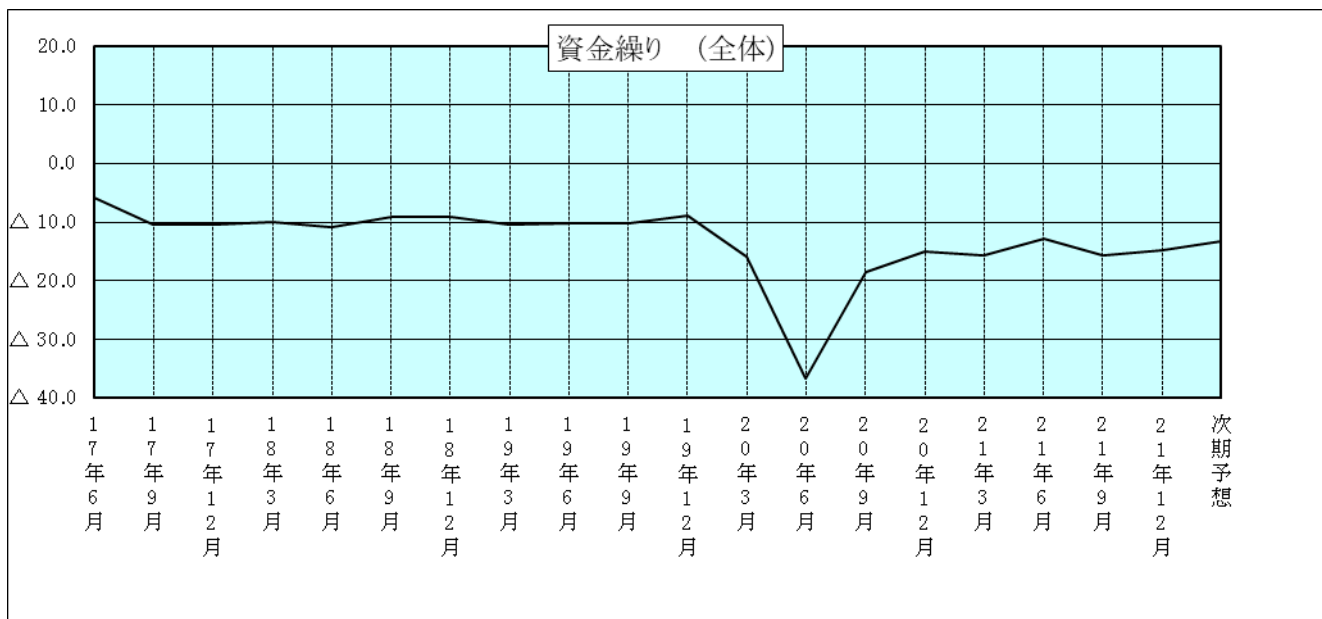
次回予想D Iは、1.5ポイント増加の△13.3と改善する見通しである。

資金繰り状況の推移

調査時点	変動	楽 A	変わらず B	苦しい C	D I (A-C)
2020年	10～12月	7.1	70.7	22.2	△ 15.1
2021年	1～3月	5.9	72.6	21.5	△ 15.6
2021年	4～6月	4.5	78.2	17.3	△ 12.8
2021年	7～9月	2.8	78.8	18.4	△ 15.6
2021年	10～12月	5.2	74.8	20.0	△ 14.8
	前回調査比	2.4	△ 4.0	1.6	0.8
見通し	1～3月	4.7	77.3	18.0	△ 13.3
	今回調査比	△ 0.5	2.5	△ 2.0	1.5

業種別資金繰り状況(2021年10月～12月)

業種	変動	楽 A	変わらず B	苦しい C	D I (A-C)	前回調査 D I	次回予想 D I
製造業		2.8	82.2	15.0	△ 12.2	△ 17.7	△ 11.2
卸売業		8.1	70.3	21.6	△ 13.5	△ 16.2	△ 13.5
小売業		5.7	63.8	30.5	△ 24.8	△ 20.0	△ 19.3
サービス業		7.2	71.1	21.7	△ 14.5	△ 16.4	△ 14.5
建設業		6.6	80.2	13.2	△ 6.6	△ 9.2	△ 8.0
不動産業		0.0	87.1	12.9	△ 12.9	△ 6.5	△ 10.0
全体		5.2	74.8	20.0	△ 14.8	△ 15.6	△ 13.3



5. 雇用面の動き

○残業時間

残業時間の状況は、前回調査に比べ、「増加した」とする企業が3.0 ㊦増加し、「減少した」とする企業が3.4 ㊦減少したことから、D Iは6.4 ㊦増加の△4.0 となった。

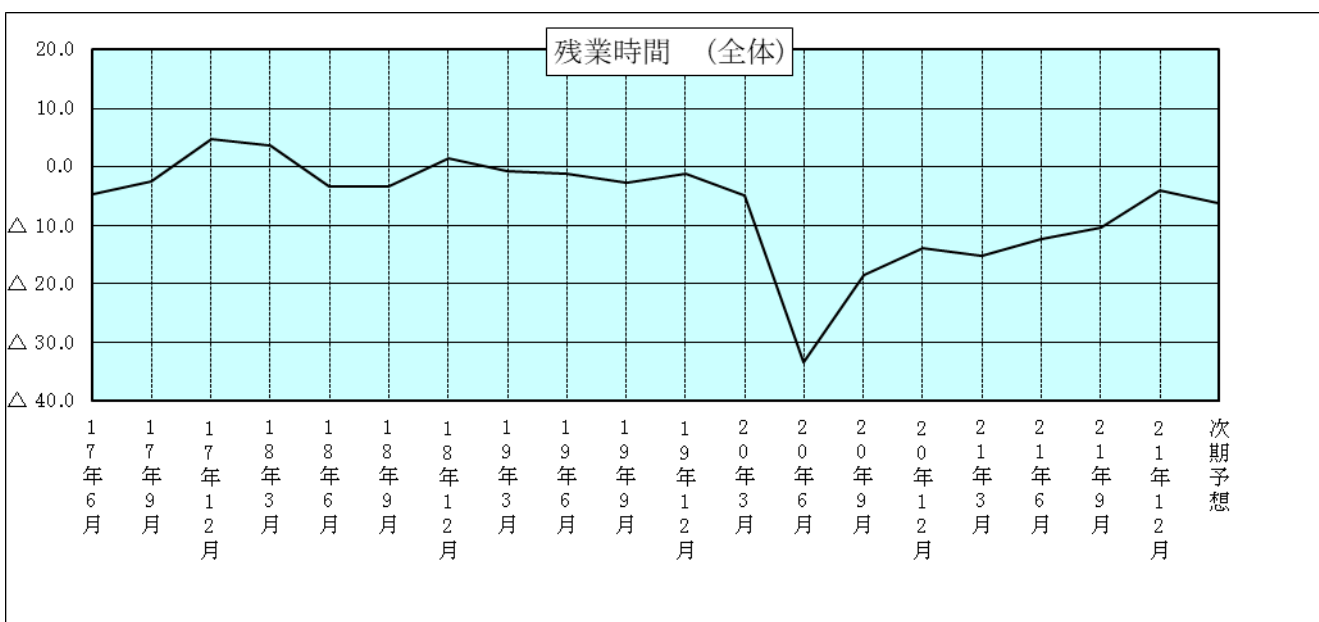
次回予想D Iは、2.1 ㊦減少の△6.1 となる見通しである。

残業時間状況の推移

調査時点	変動	増加 A	変わらず B	減少 C	D I (A-C)
2020年	10～12月	4.3	77.5	18.2	△ 13.9
2021年	1～3月	4.3	76.2	19.5	△ 15.2
2021年	4～6月	3.1	81.5	15.4	△ 12.3
2021年	7～9月	4.5	80.6	14.9	△ 10.4
2021年	10～12月	7.5	81.0	11.5	△ 4.0
	前回調査比	3.0	0.4	△ 3.4	6.4
見通し	1～3月	4.0	85.9	10.1	△ 6.1
	今回調査比	△ 3.5	4.9	△ 1.4	△ 2.1

業種別残業時間状況(2021年10月～12月)

業種	変動	増加 A	変わらず B	減少 C	D I (A-C)	前回調査 D I	次回予想 D I
製造業		9.3	72.0	18.7	△ 9.4	△ 12.1	△ 14.0
卸売業		5.4	81.1	13.5	△ 8.1	△ 16.2	△ 16.2
小売業		2.9	87.6	9.5	△ 6.6	△ 10.7	△ 6.7
サービス業		14.5	71.0	14.5	0.0	△ 16.4	△ 5.9
建設業		5.3	90.8	3.9	1.4	△ 5.2	4.0
不動産業		9.7	87.1	3.2	6.5	3.2	9.7
全体		7.5	81.0	11.5	△ 4.0	△ 10.4	△ 6.1



○人 手

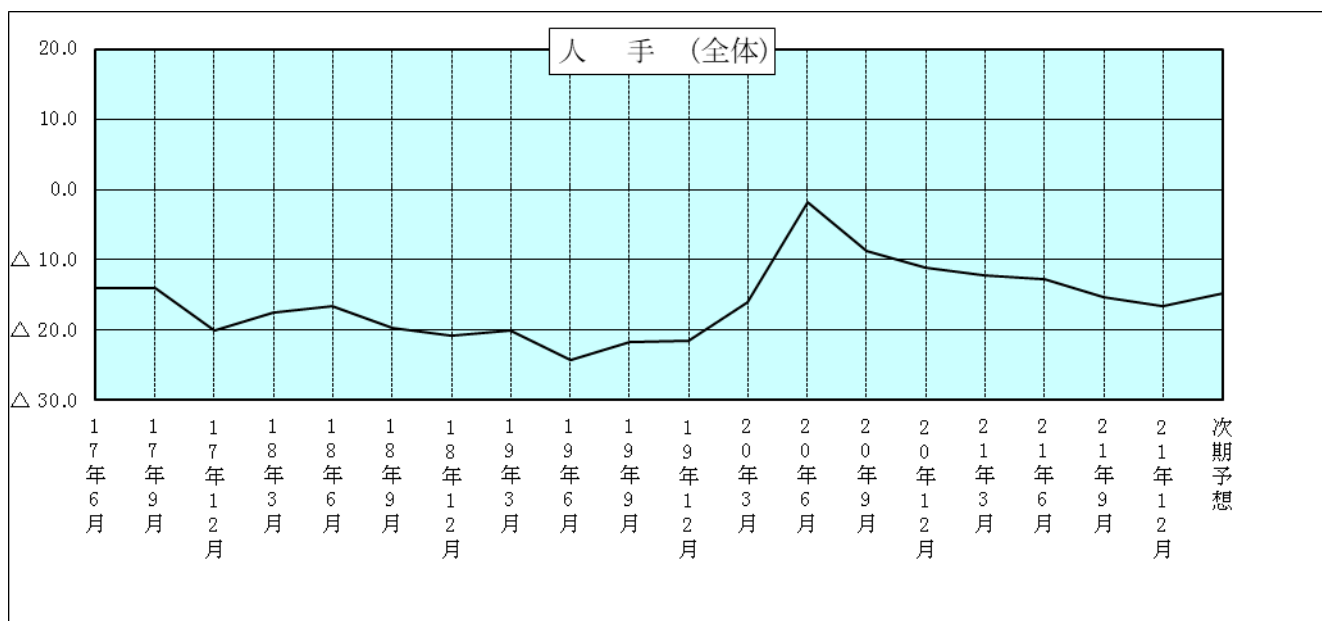
人手の状況は、前回調査と比べ、「過剰」とする企業は1.9 ㊦減少したことから、「不足」とした企業が0.6 ㊦減少したものの、D Iは全体で1.3 ㊦減少の△16.7 となった。次回予想D Iは、全体で2.0 ㊦増加の△14.7 となる見通しである。

人 手 の 状 況 推 移

調査時点	変 動	過剰 A	適正 B	不足 C	D I (A-C)
2020年	10~12月	6.2	76.5	17.3	△ 11.1
2021年	1~3月	6.4	74.9	18.7	△ 12.3
2021年	4~6月	4.0	79.2	16.8	△ 12.8
2021年	7~9月	3.3	78.0	18.7	△ 15.4
2021年	10~12月	1.4	80.5	18.1	△ 16.7
	前回調査比	△ 1.9	2.5	△ 0.6	△ 1.3
見通し	1~3月	1.4	82.5	16.1	△ 14.7
	今回調査比	0.0	2.0	△ 2.0	2.0

業種別人手状況(2021年10月~12月)

業 種	変 動	過剰 A	適正 B	不足 C	D I (A-C)	前回調査 D I	次回予想 D I
製 造 業		3.7	76.7	19.6	△ 15.9	△ 19.6	△ 13.1
卸 売 業		0.0	83.8	16.2	△ 16.2	△ 5.4	△ 13.5
小 売 業		0.0	86.7	13.3	△ 13.3	△ 9.6	△ 11.5
サ ー ビ ス 業		2.9	72.5	24.6	△ 21.7	△ 17.9	△ 17.6
建 設 業		0.0	78.9	21.1	△ 21.1	△ 26.0	△ 21.1
不 動 産 業		0.0	90.3	9.7	△ 9.7	0.0	△ 9.7
全 体		1.4	80.5	18.1	△ 16.7	△ 15.4	△ 14.7



6. 経営上の問題点・当面の重点経営施策

経営上の問題点では、殆どの業種で「売上の停滞・減少」と「同業者間の競争の激化」が1位、2位を占めたが、製造業では「原材料高」が2位、建設業では「材料価格の上昇」が2位、不動産業で「利幅の縮小」が2位となった。

当面の重点経営施策では、殆どの業種で「経費を節減する」、「販路を広げる」が1位、2位を占めたが、不動産業で「宣伝・広告を強化する」が同率1位、小売業で「宣伝・広告を強化する」が2位となった。

経営上の問題点

(複数回答 単位:%)

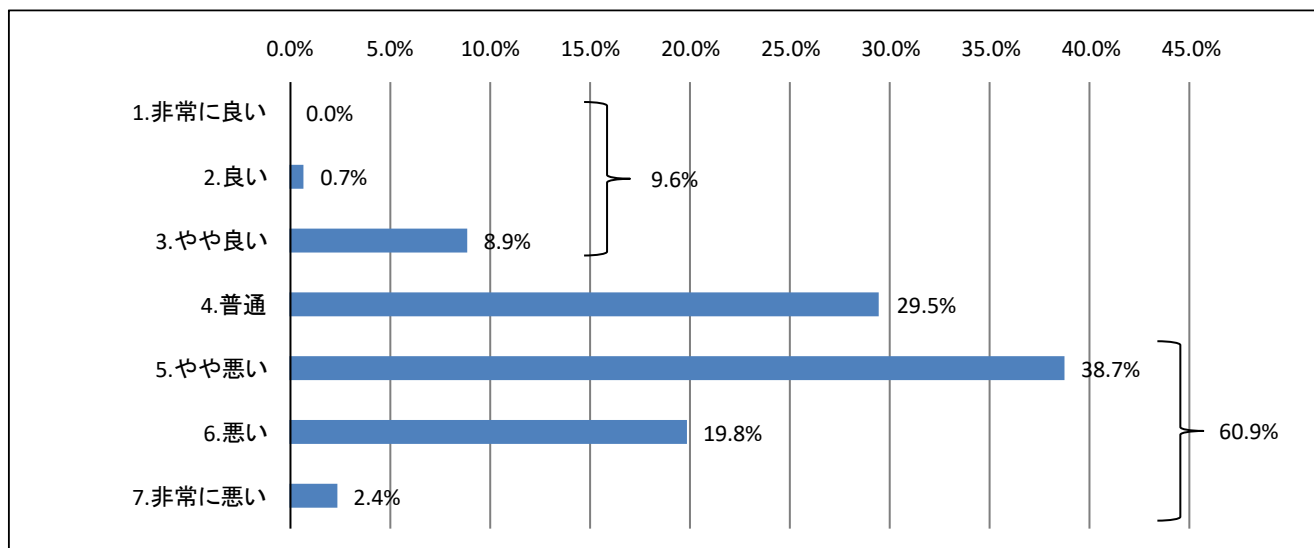
業種	1位		2位		3位		4位	
製造業	売上の停滞・減少	46.7	原材料高	29.0	同業者間の競争の激化	19.6	人手不足 利幅の縮小	15.0
卸売業	同業者間の競争の激化	51.4	売上の停滞・減少	35.1	利幅の縮小 仕入先からの値上げ要請	16.2		
小売業	売上の停滞・減少	41.0	同業者間の競争の激化	32.4	大型店との競争の激化	24.8	商圏人口の減少	17.1
サービス業	売上の停滞・減少 同業者間の競争の激化	31.9			利幅の縮小	18.8	人手不足 問題なし	15.9
建設業	同業者間の競争の激化	32.9	材料価格の上昇	28.9	売上の停滞・減少 人手不足	23.7		
不動産業	同業者間の競争の激化	45.2	利幅の縮小	25.8	売上の停滞・減少	22.6	商品物件の不足	19.4

当面の重点経営施策

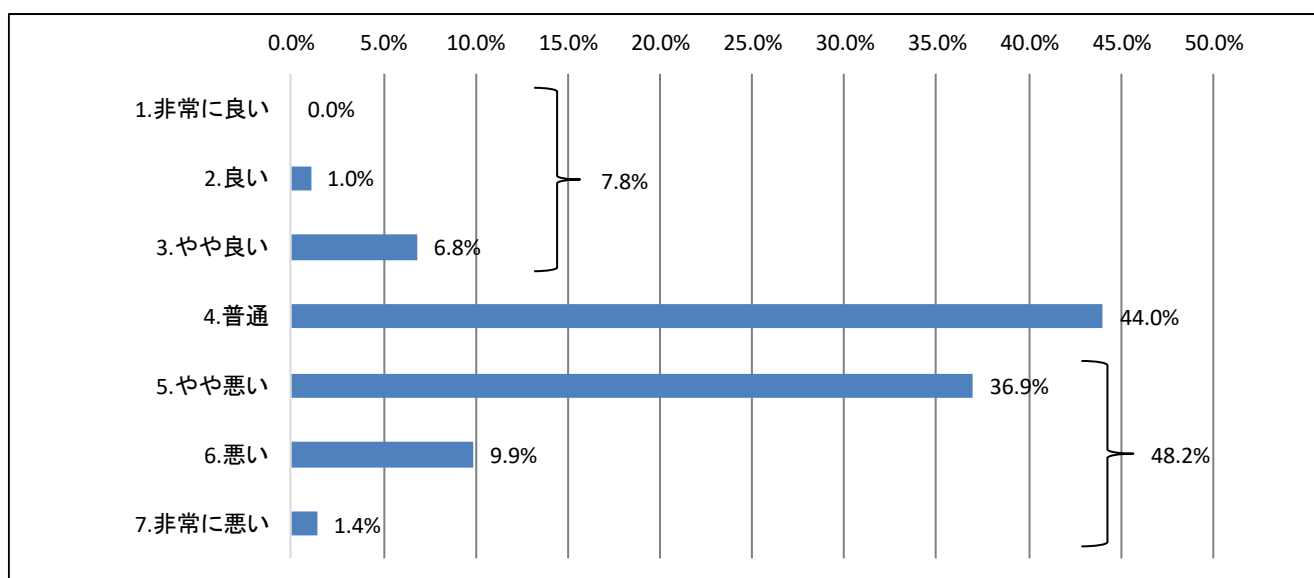
(複数回答 単位:%)

業種	1位		2位		3位		4位	
製造業	販路を広げる	56.1	経費を節減する	55.1	人材を確保する	21.5	情報力を強化する	15.9
卸売業	販路を広げる 経費を節減する	62.2			情報力を強化する	21.6	人材を確保する	13.5
小売業	経費を節減する	56.2	宣伝・広告を強化する	28.6	品揃えを改善する	27.6	特になし	19.0
サービス業	経費を節減する	58.0	販路を広げる	49.3	情報力を強化する	20.3	教育訓練を強化する	17.4
建設業	経費を節減する	39.5	販路を広げる	35.5	人材を確保する	26.3	技術力を高める 特になし	22.4
不動産業	販路を広げる 宣伝・広告を強化する	38.7			経費を節減する	35.5	情報力を強化する	32.3

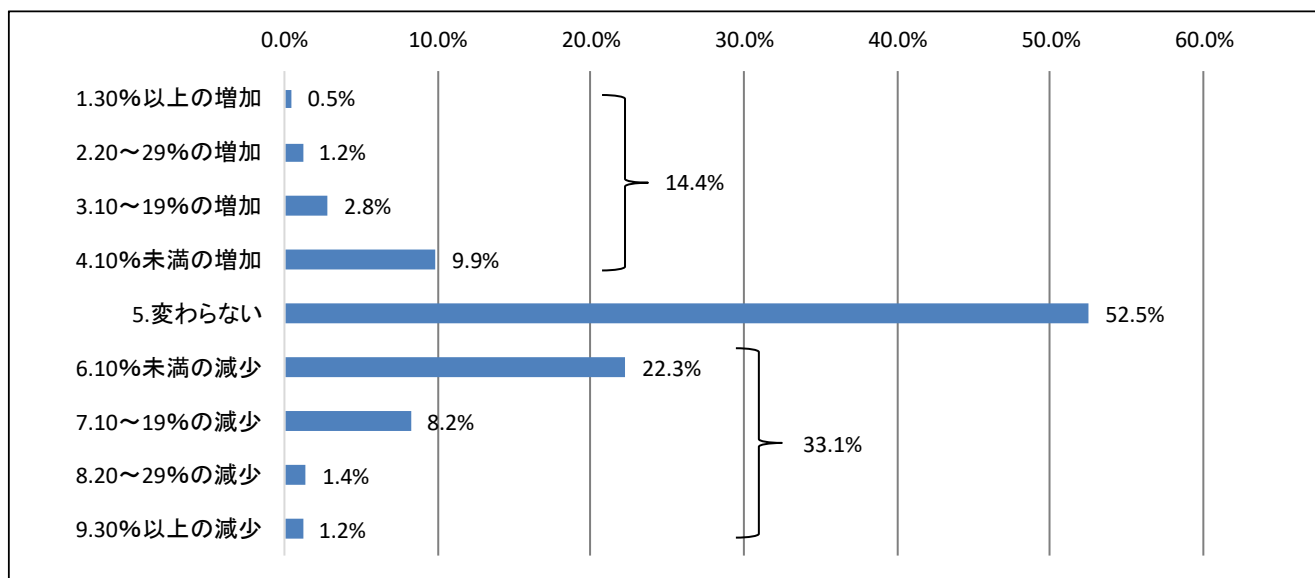
問1. 貴社では、2022年の日本の景気をどのように見通していますか。次の中から1つ選んでお答えください。



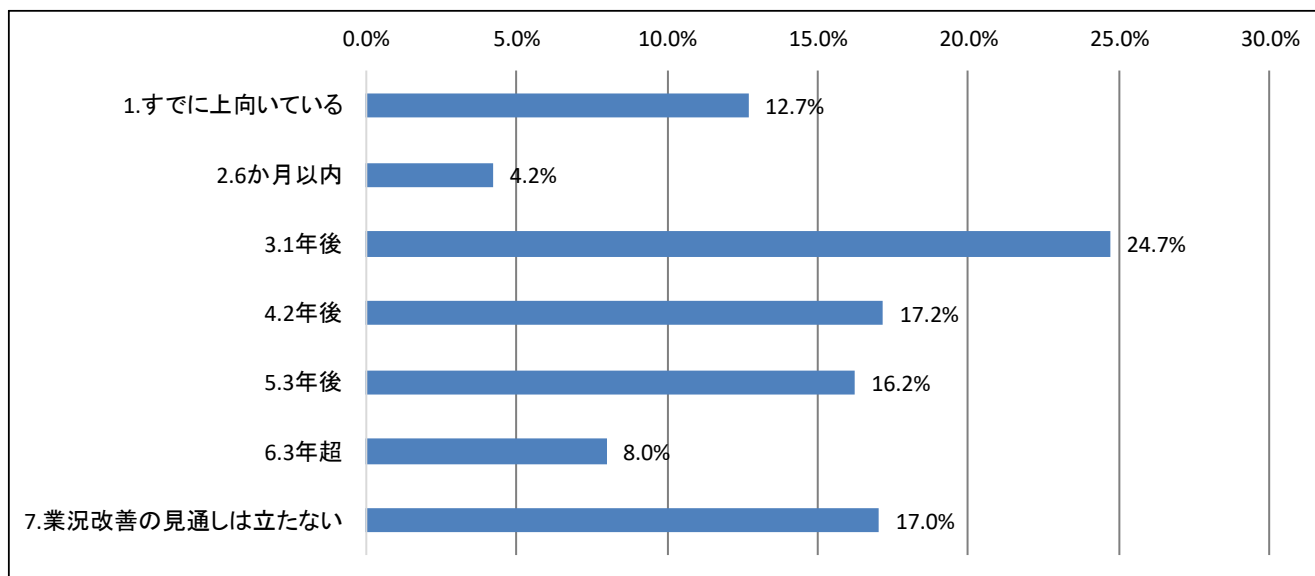
問2. 貴社では、2022年の自社の業況（景気）をどのように見通していますか。次の中から1つ選んでお答えください。



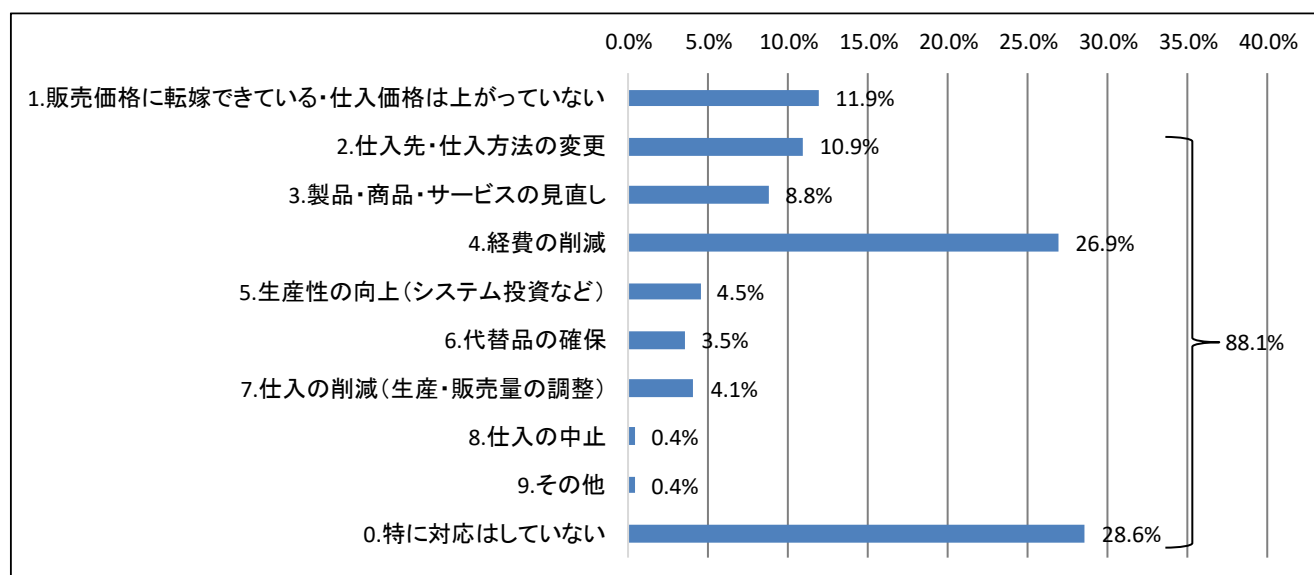
問3. 2022年において貴社の売上額の伸び率は、2021年に比べておおよそどのくらいになると見通していますか。次の中から1つ選んでお答えください。



問4. 貴社では、自社の業況が上向き転換点をいつ頃になると見通していますか。次の中から1つ選んでお答えください。



問5. 様々な分野で原材料・仕入価格の上昇が経営上の問題となっていますが、貴社ではどのような対応を取っていますか。上昇分を販売価格に転嫁できている方や、そもそも原材料・仕入価格が上がっていないという方は1を、また、価格転嫁できていない方は仕入（調達）価格上昇への対応について2～0の中から最大3つまで選んでお答えください。



「2022（令和4年）の経営見通し」のまとめ
 (景気動向調査の有効回答先から調査したものです)

- 2022年の日本の景気について、「非常に良い」「良い」「やや良い」という回答が9.6%、「普通」という回答が29.5%、「やや悪い」「悪い」「非常に悪い」という回答が60.9%であった。全体では「やや悪い」が38.7%と最も多かった。
- 2022年の自社の業況（景気）について、「非常に良い」「良い」「やや良い」という回答が7.8%、「普通」という回答が44.0%、「やや悪い」「悪い」「非常に悪い」という回答が48.2%であった。全体では「普通」が44.0%と最も多かった。
- 2022年の売上額の伸び率について、「増加」という回答が14.4%、「変わらない」という回答が52.5%、「減少」という回答が33.1%であった。全体では「変わらない」が52.5%と最も多かった。
- 自社の業況が上向く転換点について、「1年後」が24.7%と最も多く、続いて「2年後」が17.2%、「業況改善の見通しは立たない」が17.0%であった。
- 原材料・仕入価格の上昇について、「販売価格に転嫁できている・仕入価格は上がっていない」という回答が11.9%、「価格転嫁できていない」という回答が88.1%であった。
 仕入（調達）価格上昇への対応について、「特に対応はしていない」が28.6%と最も多く、続いて「経費の削減」が26.9%、「仕入先・仕入方法の変更」が10.9%であった。